

☆☆☆ あいぷろ通信 ☆☆☆

イベント実施報告！！



『障がいのある人の人権講座』第3回目
～知的障がいのある人達と市民とのふれあい～

10月4日(土)に、あいぷろ事務所にてカレー作りのイベントを行いました。このイベントは、四日市市民社会研究所の企画・運営する『障がいのある人の人権講座』の1つとして、市民と障がい児・者との触れ合いを目的に催されたものです。秋晴れに恵まれ、10歳から23歳の知的障がいのある人たちと、受講者である市民の方々、その他ボランティアや支援スタッフも交えた総勢30名が、初対面とは思えない連携ぶりでカレー作りの協働作業を行いました。

賑やかなイベントの最後には、出来上がったカレーをみんなで美味しくいただきました。

このような市民との触れ合いの場を、これからも作っていただきたいと思います。

参加者の皆様、本当にありがとうございました。



平成20年11月1日発行
第7号

特定非営利活動法人
あいプロジェクト

広報編集担当: 浜瀬 達也

〒510-0805

四日市市東阿倉川254番地

/Fax 059-358-0064

E-mail i-project@sf.commufa.jp

会費振込先 百五銀行 阿倉川支店

普通: 322924

名義: 特定非営利活動法人
あいプロジェクト



移動支援・居宅介護事業

『ほっと あい』

外出ヘルパーさん募集！

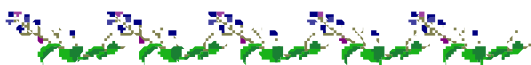
『ほっと あい』では、障がいのある方達の外出支援をしてくださる登録ヘルパーさんを募集しています。

経験・性別・年齢不問です！ただし、ホームヘルパー2級以上、または介護福祉士の資格を持った方に限ります。これから取るようになっている方もご相談下さい。

障がいのある方達と関わってみたいというやる気のある方は、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

【連絡先】 059-358-0064

E-mail i-project@sf.commufa.jp



～11月15日(土)～

NPOセクター会議が主催する『NPO実践講座』の第4回講座が行われます。あいプロジェクトからは、副代表の恒矢が「自己財源の作り方」をテーマに講義を行います。1講座500円でどなたでも参加できます。ご希望の方は、あいぷろ事務所までお問い合わせ下さい。

～11月16日(日)～

朝明中学校バザーに製菓商品などを出店します。

～11月16日(日)14:00～ 場所: みゆきが丘

四日市キリスト教会主催のチャリティーコンサートが開かれます。収益金はあいプロジェクトにご寄付いただきます。加藤愛さんの声量ある歌声と、ケーキ・飲み物付きで500円です。ぜひご参加下さい。お問い合わせはあいぷろまで。

～12月3日(水)～

西日野にじ学園バザーに製菓商品などを出店します。

あいプロジェクト

今後の予定

～ あなたはどんな人間ですか？～

『あなたはどんな人間ですか？』
5分間で5つ考えてみてください。

みなさん、思いつきましたか？私が19歳の時にある人に問われた言葉です。
それを聞かれた瞬間、パッと1つ、2つは思い浮かびましたが、残り3つ...考えれば考える程分からなくなってしまいました。
自分のことは自分が一番分かっている。そんなふうに思っていたのですが。
その短い5分間という時間で、最初は単純に思っていた自分が思い浮かび、「まだ時間がある...他には...?」と考え、他人から見た私、他人からどう見られたいか、この人がどんな答えを求めているのか?いろいろなことを考えました。
そうしているうちに、5分が経ちました。

結果...

1つも答えられませんでした。最初に思い浮かんだ自分も...

実際には思い浮かばなかったのではなく、言えなかったのです。5分間という時間が無ければ答えられていたと思います。5分という時間で考え、迷い、欲が出てしまったのです。良く見られたい、こんなこと言ったらどう思われるだろうか?と...
客観的に自分を見直す事の難しさを知らされた出来事でした。

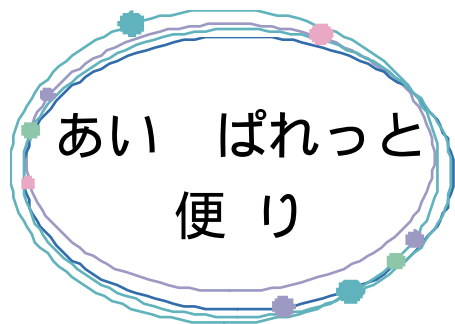
皆さんは自信を持って『自分はこんな人間』といえますか？

本当の自分...

他人から見た私、私が思っている自分...。迷い、分からずにもうすぐ5分...ではなく6年が経とうとしています。(笑)

そんなまだまだ未熟な私ではありますが、これからもどうぞよろしくお願ひします。
冬が近づき少しずつ寒くなってきましたので、風邪には十分気をつけて素敵な時間を過ごしましょう。

あいプロジェクト支援スタッフ
西 麻規子



日中活動支援『あい ぱれっと』に 新しい作業が加わります！！

現在『あい ぱれっと』では、農作業・製菓作業を中心に作業活動を行っています。請負作業として、クロネコヤマトのメール便配達の仕事をする予定です。
あいぷろ配達員の活躍にご期待下さい！！



焼き菓子販売のご案内

『あい ぱれっと』 ニューフェイスのご紹介

丹羽良子さん(26歳)

笑顔がとってもcuteな
ぱれっと最年長のお姉さんです。
車椅子の操作も頑張ります！



週1日の通所ですが、
みんな仲良くお願いします！



『あい ぱれっと』では、作業のひとつとしてお菓子作りに取り組んでいます。お客様の「美味しかったよ！」の声を励みにひとつひとつ丁寧に、清潔をモットーに心を込めて手作りしています。

おやつに、贈り物に、季節の行事に、お土産に...『あい ぱれっと』の焼き菓子はいかがですか？

ご希望に応じてお作りしますので、下記までご相談ください。

・Fax 059-358-0064

E-mail i-project@sf.commufa.jp



デイサービスセンター「YMCA」での
製菓販売の様子



報告！

ドキュメンタリー映画

『1/4の奇跡～本当のことだから～』上映
終了！！

今年の5月末、会員の佐野さんが、この映画の自主上映を提案し、皆さんの賛同を得て、上映実行委員会を立ち上げ、準備を進めました。「一人でも多くの人にこの映画をみてもらいたい！」という熱い思いが伝わったのか、たくさんの会員の方がチケット販売に協力してくださった結果、なんと！500人近い方がこの映画をご覧になりました。

「全てのことやものは必要があって存在している。一人一人がかけがいのない大切な命である。」というメッセージは、皆さんの心に深く刻み込まれたことでしょう。

協賛いただいた企業の皆様、ご協力いただいた方、そして、この映画を紹介してくれた

「中学校の特別支援学級に通う生徒の部活動の参加状況」 に関するアンケートにご協力を！！

皆さんは、お子さんに障がいがあっても、他の生徒と同じように部活動を通して、仲間と一緒に「がんばる経験」をさせ、「がんばってやり遂げた実感」を味わわせてやりたいと思いませんか？

現在、中学校の特別支援学級に通う生徒の部活動の参加状況は、学校によってかなり異なっていて、参加している学校もあれば、そうでない学校もあるようです。

あいプロジェクトでは、「中学校の特別支援学級に通う生徒の部活動のあり方」について、何らかの方向性を示し、関係機関に働きかけていきたいと考えています。

そこで、「中学校の特別支援学級に通う生徒の部活動の参加状況」について、アンケートを実施することになりました。中学生のお子さんがいてもいなくても、広く皆さんのご意見をいただきたいので、同封のアンケートにご協力ください。



正会員さん・賛助会員さんを募集しています！

正会員とは、「障がい者の地域生活支援が必要」という思いで活動していただける方や、「あいぷろの支援サービスを使ってみたい」という方にご入会いただいています。

賛助会員とは、あいプロジェクトの活動に賛同し、この活動を応援して下さる方にご入会いただいています。

ご入会いただける方、また、お知り合いの方で入会を希望される方がいらっしゃいましたら、同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、会費を添えてあいぷろ事務所まで郵送いただくか、お問い合わせの上ファックスして下さい。

2008年10月末現在の会員数
正会員：73名
賛助会員：90名

〒510-0805 四日市市東阿倉川254番地
/Fax 059-358-0064
E-mail i-project@sf.commufa.jp

【会費振込先】

百五銀行 阿倉川支店 普通：322924
名義：特定非営利活動法人あいプロジェクト

- 障がい児・者の外出ヘルパー、各種ボランティアを募集しています。
障がい者支援に興味のある方、農作業やお菓子作りに興味のある方は、あいぷろ事務所までお気軽にご連絡下さい。
- アルミ缶やインクカートリッジの回収を行っています。
アルミ缶・使用済みインクカートリッジをご提供いただける方は、あいぷろ事務所までご連絡下さい。ご協力お待ちしております。
- 皆様からの様々なアイデアを募集しています。
障がい児・者と共に生きる社会を目指して、どんな取り組みができるのか等、皆様からのアイデアを募っております。どんなことでも結構です。お気軽にご連絡下さい。
- 自主製品を販売しております。
クッキー・パウンドケーキ・カステラ・ジャムなど、あいぷろ自主製品はいかがですか？ お買い求めいただける方は、あいぷろ事務所までご連絡下さい。

代表の一言

人とうまく付き合うことはすごく難しい。完璧な人間などいない。好き嫌いもあれば、相手に腹を立てたり、憎々しく思ったりすることもある。うまい人付き合いをしようとするのではなく、不完全でもわかりあえれば、決して孤独ではない。要は孤独な人を作らないようにしたいものだ。

- 代表の独り言